



令和5年度

1月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和6年1月9日



三大幼 HP は
こちらから



一歩一歩、前へ

園長 安田徳章

新しい年が始まりました。年末年始は皆様どのように過ごされたでしょうか。私は、令和6年の初出勤の日に通勤電車の中で見た日の出の美しさに、日常の、いつもの朝を迎えることができる有難さに感謝の気持ちでいっぱいになりました。今なお、能登半島地震の影響があった地域では、多くの方が苦しさや不安の中にいることを聞くと胸が痛くなります。一日も早く、平穏な日常が戻ることをお祈り申し上げます。

お正月の風物詩に箱根駅伝があります。このような状況の中でも、開催ができたことに感謝の気持ちを表す関係者が多くいらっしゃいました。本当に有難いことです。箱根駅伝には一区ごとにドラマがあり、私たちに感動を与えてくれます。選手たちの懸命に走る姿は、苦しい中でも前を向いて一歩一歩進むことの大切さを感じさせてくれます。

本日より始まる今年度の教育活動のまとめとしての3か月は、こどもたちにとって、進級・進学へ向けた大切な経験がたくさん詰まっています。少し先の未来も予測することが難しい時代に、どの幼児もたくましく未来を生き抜く力を蓄えられるように、笑顔で前へと進んでいかれるように、教職員一同、今年も全力で保育を進めてまいります。

保護者の皆様には、昨年末「保護者アンケート」にご協力いただきましてありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見を教職員全員で共有し、今後の教育活動の充実につなげていけるよう自己評価を重ねています。こどもたちのために、一歩一歩、改善の歩みを進めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、本年も変わらぬご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

教育目標

げんきな子 やさしい子 かんがえる子
遊ぶの大好き！三大の子



今月の指導のポイント

年中りんご組

辰年が始まりました。保育室にはこどもたちが作った辰のダルマが飾られています。久しぶりに会った友達と一緒にコマや絵合わせカード、羽根つきなど、正月遊びを十分に楽しめるようにします。また冬休み前にしていた遊びをしたり、新たに思いを実現しながら遊んだりする中で、友達と関わって遊ぶ楽しさを感じられるようにします。

学級で行った表現遊びを引き続き楽しんだり、年長の劇を見せてもらったりしながら、りんご組のこども会の活動に繋げていきます。自分なりに役になりきって表現する楽しさや、友達とやりとりをする面白さなどを感じていけるようにします。そして、歌や楽器遊びをする中で音やリズムが揃った心地よさも味わえるようにします。

霜や氷などの冬ならではの自然に気付き、チューリップやヒヤシンス、クロッカスの生長に関心をもてるようにします。

年長にし組

冬休みはいかがでしたか。年末年始ならではの行事や、コマ回し、カルタ取りなどをして、ご家族で楽しく過ごされたことと思います。

冬休み前から、投げゴマや縄跳びなどに繰り返し挑戦しているこどもたちです。友達にやり方やコツを教わったり、応援し合ったりする姿も見られます。自分のめあてをもち、諦めずに取り組む気持ちを育てていきます。また、友達と一緒にカルタやすごろくなどの正月遊びを楽しみながら文字や数字にも興味をもてるようにします。

今月末にあるこども会に向けて、グループで話の内容を考えたり、必要なものを相談したりします。今までの遊びの経験を思い出しながら、自分のイメージを様々な素材や用具を使って表現したり、役になりきり動きや言葉で表したりする楽しさを味わえるようにしていきます。グループの友達と力を合わせて取り組む、友達のよいところに気付いたり認め合ったりする喜びを感じられるようにします。